

# 本校初、ゲノミック評価を依頼

先日、JA愛知経済連の方  
に来校していただき、ゲノミ  
ック評価のための毛を採取  
していただきました。

ゲノミック評価とは、簡単  
に言うとう 遺伝子情報を加  
えた遺伝的能力の評価」で  
す。牛が肉になったときや  
子どもを産んだとき、その  
牛の能力を判断することが  
できます。しかしゲノミック  
評価をすることで、それよ  
り早く、まだ牛が生きてい  
る間や、小さい頃にその牛  
の遺伝的能力を判断でき  
ます。

これまで本校ではこのゲ  
ノムでの評価はやっていま  
せんでしたが、今年度か  
ら実施してみることにしま  
した。先日の採取では、和  
牛甲子園用や母牛候補を  
含めた全10頭から尾の毛  
を採取し、現在結果待ち  
です。

初めて「尻尾の毛を引き  
抜かれる」を体験した牛た  
ちは、みんなびっくりした  
様子でしたが、激しく嫌が  
ることもなく、大人しく採  
取されてくれました。



→尻尾の先の毛を  
数本引き抜きます。  
(痛そうでした)

和牛甲子園用の牛たち  
も、すくすく成長して結  
果が楽しみになっていてき  
ていますが、このゲノミック  
評価の結果によって、どん  
な牛なのかをもっとよく  
知ることができると思い  
ます。今後は、他の母牛  
の評価も少しずつ進めて  
いく予定です。授業の中  
での良い教材にもなると思  
います。結果を楽しみに  
待ちましょう。

# 7.22 1回目のJGAP模擬審査を実施



7月22日、今年度一回目のJG  
AP模擬審査を行いました。生徒  
は2月から準備を進め、この7月  
にやっと最初の模擬審査が実施で  
きました。書類の不備や、改善点  
が明確になり、今後はそれらの修  
正や、新たな書類作成、そして今  
回は実施していませんが、現場の  
整備も進めていきます。今年度の  
審査は、牛の新規認証取得、豚の  
維持審査の2つです。10月中の認  
証審査を目標にしているため、夏  
休み期間をうまく利用して進めて  
いきます。途中から参加し、理解  
するのはなかなか難しく思うかも  
しれませんが、JGAP認証に関す  
る取り組みは今後も続いていきま  
す。もし興味がある人はぜひ今か  
らでも参加してください。来年か  
らの審査で、ぜひ中心となって頑  
張ってくれる人を募集します。

## 今年の和牛甲子園も オンラインで開催

今年度開催される、  
第5回和牛甲子園も、  
昨年に引き続きオンライ  
ンでの開催が決定しました。昨年度  
は、取組評価部門で優秀賞を獲得  
しており、今年度も昨年度以上の  
結果を残すため頑張ります。今年  
度は、条件を満たせば、出品牛を  
愛知県の和牛ブランド「みかわ牛」  
として流通できます。第5回和牛  
甲子園を通じて、和牛甲子園に取  
り組む本校のことや、愛知が誇る  
「みかわ牛」というブランドのこと  
など、多くの人に、たくさん情報  
をPRできる機会だと思います。  
1月21日に開催される大会に向け  
て、準備を進めていきます。出品牛  
の2頭は今月で丁度24ヶ月齢、つ  
まり2歳になりました。残りの期  
間も、怪我無く、事故なく無事に大  
きくなってくれることを願います。



↑みかわ牛  
ロゴマーク

